

第45回全国公民館研究集会

第58回東海北陸公民館大会岐阜大会

第15回岐阜県社会教育推進大会

開催要項(案)

1. 趣旨

コロナ禍は私たちの生活を一変させた。地域の行事や公民館の活動も自粛や縮小を余儀なくされた。しかし、そのような状況にあっても、他団体や学校等との連携を見直し、地に足着いた特色ある活動が着実に実践されている。コロナ禍は、公民館の使命や活動の目的・内容・運営方法等を見直す大きなチャンスになった。

これからの公民館は、持続可能な社会をいかに構築するか、その担い手をいかに育てるかが大切な使命となる。そのために何ができるか、何からできそうかなど新たな公民館像やそのための具体的な取組が一層求められる。ただし、必ずしも「新たな」とは「今までとは全く違う」とか「今までにはなかった」ととらえる必要はない。むしろ、これまで歩んできた足元を今一度見つめ直し、明確な目的と自信をもって推進することが肝要である。そのためには、まずは地域の課題を確実に把握することである。

公民館の、「つどう」・「まなぶ」・「つながる(むすぶ)」の基本的な使命に加え、「いかす(行動する・発信する)」拠点として、子どもから高齢者、また、障がいのある方など多様な世代、幅広い層の人たちにとって居心地のよい場所でありたい。そして、誰もが皆生きる喜びを実感し、一人ひとりの可能性が導き出される地域社会の実現につなげたい。

ここに東海北陸各県の公民館関係者をはじめ、社会教育・生涯学習関係者が一堂に会し、研鑽を深める。そして、人口減少をはじめ変貌しつつある地域社会に毅然とした態度で臨み、今後の公民館等の活動をより確固たるものにと願う。開催にあたっては、コロナ感染拡大防止及び遠隔地からも参加しやすくするため、オンライン配信も導入する。

2. 大会主題 未来を指向する公民館 ～人・地域を育む拠点としての新たな高みを求めて～
3. 開催日 令和5年10月20日(金)
4. 会場 ソフトピアジャパン
〒503-0006 岐阜県大垣市加賀野4丁目1-7
Tel : (0584) 77-1111 (代表) Fax : (0584) 77-1110
E-mail : info@softopia.or.jp
5. 主催 公益社団法人全国公民館連合会 東海北陸公民館連合会
岐阜県公民館連合会 岐阜県社会教育委員連絡協議会
6. 後援(予定) 文部科学省 石川県教育委員会 福井県教育委員会
愛知県教育委員会 富山県教育委員会 岐阜県 岐阜県教育委員会
7. 協賛(予定) 岐阜県市長会 岐阜県町村会 岐阜県市町村教育委員会連合会

8. 参加者 公民館等関係者 社会教育委員 教育委員 社会教育・生涯学習関係職員
社会教育団体関係者 青少年育成団体関係者 学校教育関係者 等

9. 日程

9:45	10:30	11:10	12:10	12:30	13:30	15:50
受付	開会行事 表彰式	記念講演	閉会行事	昼食 休憩	分科会	後片付け

10. 記念講演・・・演題：未定

講師：田中 信康（たなか のぶやす）氏

（主なプロフィール）



- サンメッセ総合研究所 (Sinc) 代表
- サンメッセ株式会社取締役専務執行役員経営企画室長、管理本部・広報・サステナビリティ・ソリューション管掌
- OSB Japan Lab/サステナブル・ブランド国際会議 ESG プロデューサー
- 一般社団法人デジタルトランスフォーメーション推進協会岐阜県支部長

日興証券会社（現 SMBC 日興証券）にて複数部門を歴任し、財務・IR、M&A アドバイザー、コーポレートコミュニケーション支援業務を中心に、数多くの経営層との対談など財務・非財務コンサルティングのキャリアを活かし、企業経営にかかわるアドバイザー業務に携わる。

サステナブル・ブランド国際会議 Japan の ESG プロデューサーに就任し、SDGs を共通言語に企業と地方自治体を中心に、マルチステークホルダーとの地方創生・地域連携プロデュースも担う。

11. 分科会一覧 ※全分科会にSDGsに係る取組を含む。※会場（部屋）については、参加人数を踏まえて決定（変更の場合あり）。

	分科会名	主 題	協議の視点	会場（部屋）
1	公民館等の管理・運営	時代の要請に応じた管理・運営	○求められる公民館像の明確化と具体的な方策 ○幅広い世代の利用を図る取組	3F ソピアホール
2	家庭・地域・学校との連携と協働	課題解決のための連携・協働	○地域の課題把握と対策 ○地域づくり・人づくりの拠点としての工夫ある取組	1F セミナーホール
3	人材（含 高齢者・青少年）の育成・支援	地域住民の社会参画を促す活動と支援	○地域の人材発掘・育成・活用 ○地域住民の社会参画を促す活動と支援のあり方	10F 大会議室
4	地域の活性化、地域防災	魅力ある地域づくり、共助による地域防災	○地域住民をつなぐ連携・協働のあり方 ○防災意識の高揚と命を守る取組	12F レセプションルーム

12. 参加費・参加申込み等

参加費（大会資料代等）3,000 円、申込みについては別紙（P19～）をご覧ください。

第45回全国公民館研究集会

第58回東海北陸公民館大会岐阜大会

第15回岐阜県社会教育推進大会

■分科会のテーマ・役務者（※全分科会にSDGsに係る取組を含む）

分科会		第1分科会 公民館等の管理・運営	第2分科会 家庭・地域・学校との連携と協働	第3分科会 人材（含 高齢者・青少年）の育成・支援	第4分科会 地域の活性化・地域防災
13:40~14:00	発表Ⅰ	石川県	愛知県	福井県	富山県
14:05~14:25	質疑応答				
14:30~14:50	発表Ⅱ	岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区
14:55~15:15	質疑応答				
15:20~15:40	助言者	岐阜県環境生活部環境生活政策課課長補佐 太田 千香子	岐阜県西濃県事務所 振興防災課課長補佐 杉本 めぐみ	岐阜県中濃県事務所 振興防災課課長補佐 瀧瀬 美有紀	岐阜県可茂県事務所 振興防災課課長補佐 元田 美穂
	司会者	石川県	愛知県	福井県	富山県
	記録者	岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区
		岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区
	運営責任者	東濃地区	飛騨地区	東濃地区	飛騨地区

第45回全国公民館研究集会・第58回東海北陸公民館大会岐阜大会・
第15回岐阜県社会教育推進大会 予算書(案)

収入総額	5,100,010
支出総額	5,100,010
差引額	0

1. 収入の部

(単位:円)

項 目	予 算 額	備 考
会 費	2,700,000	3,000円×900人(含 オンライン参加)
県からの補助金	300,000	岐阜県より
ブロック負担金	150,000	30,000円×5県
全公連負担金	1,000,000	全国公民館連合会より
県公連負担金	100,000	岐阜県公民館連合会基金より
県社連負担金	50,000	岐阜県社会教育委員連絡協議会準備金より
雑収入	800,010	エコー総合補償サービス・利息等
合 計	5,100,010	

2. 支出の部

(単位:円)

	予 算 額	備 考
報 償 費	350,000	講師(旅費を含む)
		分科会役務者
		写真撮影者
		表彰者賞状・記念品
旅 費	250,000	実行委員会等旅費
需 用 費	1,800,000	印刷製本費
		消耗品費
		看板代
		生花
		大会弁当、飲み物等
会 議 費	300,000	実行委員会
		東海北陸公民館連合会理事会
		分科会打合せ会等
委 託 料	2,000,000	管理業務委託料(含 オンライン業務)
通信運搬費	100,000	切手、送料、手数料
借 上 料	250,000	会場借上料
予 備 費	50,010	予備費
合 計	5,100,010	